※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０１

令和　５年度　公民科

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　現代社会」（第一学習社）						
副教材等	―						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代の社会と人間についての理解を深める。
・人間としての在り方生き方についての自覚をもつ。
・平和で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。

２　学習の到達目標

人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて，広い視野に立って，現代の社会と人間についての理解を深めさせ,現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い,良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高め，意欲的に課題を追究するとともに，社会的事象を総合的に考えようとする態度と民主的・平和的なよりよい社会の実現に向けて参加，協力する態度を身に付け，現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄から課題を見いだし，社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに，社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断し，その過程や結果を適切に表現する。	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を主体的に選択し活用して学び方を身に付ける。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄や,学び方を理解し,その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	〔主題学習〕 レポート	〔主題学習〕 内容のまとまり
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代社会の諸課題とそのとらえ方	・人間の活動と環境問題 ・人口と食料、エネルギー資源の問題 ・科学技術の発達と生命倫理 ・情報化の進展	○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ 	a:よりよい社会を築くために解決しなければならない問題として，地球環境問題を考える。 b:高度情報社会とは何かを理解し，情報化の進展が社会に及ぼす影響について考える。 c:資源の有限性に関する情報を集め，有用な情報を選択し理解を深め，石油に代わる資源には何があるか，資源を有効に利用するためにどのようにしなければならないかについて検討する。 d:医療の発達により，人類がはじめて直面する問題が生じていることを，具体的事例をあげて考察し，生命倫理をめぐる問題について，どのようなものがあるかを理解し，それらについての知識を身につける。	ワークシート
	現代の社会と自己実現	・青年期の意義 ・よく生きるとは	○	○ ○	○	 ○	a:青年期の意義や青年期の心理について，それらがどのようなものかを理解し，自分自身の問題として考える。 b:生きがいの意味，人生における職業の意味，社会活動の意義について考える。 c:社会への参加について，インターネットを含むさまざまな方法で情報を収集し，具体的事例をあげて多角的に考察する。 d:伝統や文化について理解を深め，自らの行動様式や考え方との関係について考察する。	ワークシート 定期考査
	民主社会の原理と日本国憲法	・近代立憲主義の原理 ・民主主義のジレンマ ・基本的人権 ・広がる人権の考え方	 ○ 	○ ○ ○	 ○	○ ○ ○ 	a:民主主義が必ずしもよい社会を実現する考えでないことを理解し，悪い社会にしないために民主主義社会のもとで市民がいかなる努力をすべきか検討、発表する。 b:基本的人権が保障されるにいたった経緯を，さまざまな情報手段で資料を収集し，具体的事例をあげて考察し，理解する c:テクノロジーの発達や社会の変化によって登場した新しい人権をピックアップし，それらが登場した背景や理由について分析・考察する。 d:主権と権力の関係について考察し，権力を委託された者が暴走することを防ぐために創案された立憲主義という考えを理解する。	ワークシート 定期考査

※令和３年度以前入学生用

2学期	日本の政治機構と政治参加	・国民主権と議会制民主主義 ・日本国憲法 ・三権の役割と責任 ・地方自治の役割 ・政党政治と選挙制度 ・平和主義と日本の防衛政策	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	a:政党の役割，三権の役割と責任，選挙のしくみ，世論の形成について，さまざまな情報手段を活用して，調査する。 b:地方自治に住民はどのような権利をもっているか，また，地方自治のもつ課題について，自分自身の問題として具体的に考察する。 c:日本国憲法の平和主義の特色を理解するとともに，平和主義と日本の安全保障について，さまざまな情報手段を活用し，レポートをまとめる。 d:日本国憲法の成立過程や明治憲法との比較，天皇の地位の変化，日本国憲法の三つの基本原理について主体的に理解する。	ワークシート レポート 定期考査
	現代の経済と国民の福祉	・経済活動と市場経済の考え方 ・企業の役割・金融の役割 ・政府と財政の役割 ・労働者の権利と労働問題	○ ○ ○	 ○ ○	 ○	○ ○ ○ 	a:経済の基本的なしくみと資本主義経済，社会主義経済のちがいについて関心をもって理解しようとする。 b:財政政策の意義，日本の財政の課題を理解し，財政のしくみ，租税の意義と課題について，具体的に事例をあげて考察し，主体的に考える。 c:労働者が憲法や法律で守られている理由を考え，雇用事情の変化と労働条件や労働環境を整理しまとめることができる。 d:資金の流れ，金融機関の役割，日本銀行の役割について理解する。	ワークシート 定期考査

3学期	現代の国際社会と日本の役割	・国際経済の枠組み ・グローバル化と自由貿易協定 ・地域経済統合のゆくえ ・国際協力と日本の課題	○ ○	○ ○ ○ 	 ○ 	○ ○ ○ 	a:国際協力のあり方，国際経済の中での日本の役割について，自分自身と関連させて考える。 b:円高・円安のしくみについて，身近な事例をもとにレポートを作成するなど，適切に表現する。 c:グローバル化が世界経済においてどのような形で進行しているのかについて，インターネットなどから情報を集め，その利点・問題点について考察する。 d:現在各地で進行している地域的経済統合をはかる動きを把握し，それが何をもたらすかを理解する。	ワークシート 定期考査
	持続可能な社会のために	・持続可能な社会の形成	○	○	○	○	a:持続可能な地域社会のあり方とその実現について考察する。 b:地球的課題の解決へ向けての国際的取り組みとその課題を整理し,レポートにまとめる。 c:持続可能な社会の実現に向けての世界各地での取り組みの事例について考察する。 d:日本の国際協力への取り組みについて,現状と課題を理解する。	ワークシート レポート

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。